

特定非営利活動法人 藍住町手をつなぐ育成会
児童発達支援・放課後等デイサービス評価票

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	活動スペースが十分あり、その活動スペースに合った利用定員を定めているか	2	2	3	<ul style="list-style-type: none"> 利用児童数が増加傾向にあり、活動スペースが狭く感じる。 体を動かす活動をする室内スペースは充分でないが、学習と活動スペースを分けて支援を行っている。全員が学習を終えるこ、全体に開放するなど、時間別区分の工夫をしている。
	②	利用人数に対し、職員の配置数は適切であるか	4	2	1	<ul style="list-style-type: none"> 多くの学校へ同時送迎するときは、職員配置数が少ないように感じる。 利用児童数が増加傾向にあるため、送迎時間以外にも、職員数がさらに必要である。非常勤職員等で対応している。
	③	事業所のバリアフリー化や、障がい特性及び発達状況に応じた支援ツールなどの、子どもが心地よく過ごせるような配慮がなされているか	2	4	1	<ul style="list-style-type: none"> トイレは広く使いやすいが、バリアフリー化などは完全でない。 発達に応じた支援ツールは充分でないため、増やす必要がある。 児童発達支援に応じた知育玩具・教材、年齢等に応じた机・椅子などの設備が不足している。
業務 改善	④	業務の改善を進めるため、目標を設定し、またその振り返りに職員が努めているか	7			
	⑤	利用者の家族等に向けたアンケート調査を実施し、その意向等を把握した上で、業務改善につなげているか	7			
	⑥	この自己評価結果を、事業所のホームページ等で公開しているか	6	1		
	⑦	第三者による外部評価を行い、業務改善につなげているか	1	5	1	<ul style="list-style-type: none"> 現在、外部評価を行ったことがない。
	⑧	事業所での研修会や自治体などが実施する研修へ参加し、また自らも児童発達や障がいに対する知識や理解を深め、技術習得に努めているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> 行政・外部機関が主催する研修等に参加しているが、その内容を他の職員に周知する充分な時間を設けることが難しい。
適切な 支援の 提供	⑨	子どもと家族等のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		
	⑩	子どもの発達状況、心理的課題、養育環境、子どもの興味関心ごと、将来展望等について、必要な情報を収集し分析を行っているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> 関係機関等との連携が不十分な場合もあるが、その都度対応している。
	⑪	活動内容をチームで話し合い、共有しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 会議を定期的に行い、情報が共有できている。
	⑫	発達段階や状況に応じて、支援の内容や方法を工夫して行っているか	5	2		
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、個別に課題を設定し、細やかな支援をしているか	4	2	1	<ul style="list-style-type: none"> 学校授業終了後と学校休業日で、宿題に取り組んでいるが、支援は不十分である。 学校休業日は利用児童数が多く、個別対応が難しい場合もあるが可能な範囲でグループ分けをするなどして対応している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別の対応をしているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> 状況に応じて部屋を分けるなど工夫している。
	⑮	支援開始前には、職員間で必ず打ち合わせし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	2	1	<ul style="list-style-type: none"> 特段、打ち合わせ時間等は設けていないが、職員相互で取り決めて役割を共有している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか	3	4		<ul style="list-style-type: none"> 特段、打ち合わせ時間等は設けていないが、その日のできごとや気になる点などは、職員間で共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> 毎月、支援会議を開催して情報を共有し、検証・改善・協働化を図っている。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しをしているか	7			<ul style="list-style-type: none"> モニタリングの機会を設けて、年2回以上実施している。
連携	⑲	基本的な生活習慣の習得、創作活動等を通じての自己表現、地域交流による社会性の向上、活動選択し自己決定を促す等の支援を行っているか	6		1	<ul style="list-style-type: none"> 地域交流は、ほとんど行っていない。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した専門的な者が参加しているか	6	1		

関係機関や家族等との連携	⑳	学校との連携（年間計画・行事予定の交換、下校時間の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	3		<ul style="list-style-type: none"> 学校下校時間の変更など、情報を共有できていないことがある。 概ねできているが、対応にばらつきがある場合もあり、不十分な場面もみられる。
	㉑	医療ケアが必要な子どもに対し、その子どもの主治医等との連絡体制を整えているか	1	4	2	
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	4	1	<ul style="list-style-type: none"> 情報収集に努めているが、充分とは言えない。
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報提供をしているか	2	4	1	<ul style="list-style-type: none"> 相談支援事業所の相談支援専門員等と情報共有することはあるがこれまでの支援内容の伝達が不十分なことが多く、移行支援に関する取り組みには課題が多い。
	㉔	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3	1	<ul style="list-style-type: none"> 行政・外部機関が主催する研修等には定期的に受講しているが、専門機関との連携は不十分である。
	㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会を設けているか	2	3	2	<ul style="list-style-type: none"> 他の通所支援事業所等とは、スポーツなどを通して交流があるが日常の交流はほとんどなく、障がいのない子どもとの交流は全くない状態である。日ごろから職員も含めて、交流が必要である。
	㉖	関係機関・団体との連携を円滑なものにするための（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		5	2	<ul style="list-style-type: none"> これからも積極的に参加をしていく必要がある。
	㉗	日頃から子どもの状況を伝え合い、共通理解できているか	5	2		<ul style="list-style-type: none"> オレンジノート（連絡帳）や、送迎の時間などを活用して、情報の共有化や、共通理解を図っている。
	㉘	利用者の家族等に対して、ペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	3	2	<ul style="list-style-type: none"> 過去にペアレント・トレーニング研修を実施したことを振り返りさらなる研修の必要性を感じる。 ペアレント・トレーニング研修は、一部の利用児童の家族や職員の参加にとどまっており、広く周知ができていない。
家族等への説明責任等	㉙	運営規程、支援の内容、利用者負担等についていねいな説明を行っているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> オレンジノート（連絡帳）に、細かくその日のできごと記載することができている。 主にモニタリング時に行っているが、質問などがあつた際には、その都度対応している。
	㉚	利用者の家族等からの悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> その都度対応している。
	㉛	それぞれの家族が交流できる機会や行事等の開催を行っているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> 交流できる機会は設けているが、さらに参加者数が増加するような内容については未だ予定である。 親子交流会や事業所内行事、親子遠足などの際に、多くのご家族に参加していただけるよう計画・実施している。
	㉜	子どもや家族等からの苦情について、対応する体制があるとともに、苦情があつた場合迅速かつ適切に対応しているか	4	3		<ul style="list-style-type: none"> 苦情解決委員会などは設置できていないため、内容等を随時確認して、可能な限り迅速に対応するよう努めている。
	㉝	子どもや家族に対し、定期的に活動概要や行事予定表の配布、必要な情報を発信しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ホームページに活動内容を掲載したり、平成28年度より機関紙（オレンジノートだより）を配布するなど、よりわかりやすく、実施状況を伝えるようにしている。
	㉞	事業所体制として、子どもや家族の個人情報保護に、十分な注意があるか	7			
	㉟	子どもと家族の相互コミュニケーションを図れる機会の配慮をしているか	3	4		
	㊀	事業所の行事に地域住民を招待するなどの、地域に開かれた事業運営を図っているか	1	5	1	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度に計画している「まつり」などにより、活動の幅を広げていく予定で、もっと交流の機会を増やしていきたい。 餅つきや町内清掃などを通じて交流はしているが、今後は、地域住民を事業所に招待するなど、開かれた運営が必要である。
非常時等の対応	㊁	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定しているか	5	1	1	<ul style="list-style-type: none"> 各種マニュアルの策定はされているが、全職員の充分な把握には至っていない。
	㊂	非常災害の発生に備え、避難経路の確認、避難訓練等を行っているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 年2回防災訓練を実施している。しかし、避難経路図や消火器の位置などの表示がなく、周知ができていない。
	㊃	虐待を防止するために、職員の研修機会を保持する等、適切な対応を行っているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 虐待防止研修などに参加し、適切な対応に努めている。
	㊄	子どもや家族等に了解を得た上で、どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	2	1	<ul style="list-style-type: none"> モニタリングなどの機会に、ご家族と協議している。
	㊅	食物アレルギーのある子どもに対して、医師の指示書に基づく対応を行っているか	4	2	1	<ul style="list-style-type: none"> 食物アレルギーの把握が充分でない。 食物アレルギーの有無の確認は利用開始時に行っているが、現在対象児童がいない。
	㊆	事故やケガを防止するために、環境の安全性について配慮し、危険を排除する措置をとっているか	4	2	1	